

瀬田川地域安全協議会の経緯と今後の予定

資料 4

- 瀬田川地域安全協議会は、大津市、甲賀市を対象として、「施設では防ぎきれない大洪水は発生するもの」へと意識を変革し、水災害を想定した安全なまちづくりについて意見交換等を行い、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、瀬田川および大津・信楽圏域における洪水氾濫や土砂等による被害を軽減するためのハード・ソフト対策を総合的かつ一体的に推進することを目的としている。
- 現行の瀬田川地域安全協議会の取組方針の目標年次は令和4年度から令和8年度の5年間であるため、令和8年度に5年間の取組状況を整理して、令和9年度からの次期取組方針を作成する予定。

